

3類型	農林水産物	通巻番号	4-24-016
地域資源名	しらす、こうなご(小女子)	認定日	平成25年2月4日
地域	南知多町	所管省庁	農林水産省、経済産業省

事業名: しらす、こうなご(小女子)の鮮度を活かし、食品添加物不使用の調味料を用いた「生炊き」佃煮商品の製造・販売事業

会社名: マル伊商店

所在地: 愛知県知多郡南知多町

大字片名字新師崎11-2

連絡先: TEL: 0569-63-0683

FAX: 0569-63-2364

HP: <http://www.maruisyoten.net/>

事業概要(新たな活用の視点)

- ・昭和初期より地元師崎で揚がる水産物を干物等に加工し、市場を通じて販売などを行ってきた経験をベースに、兵庫県の“きぎ煮”と呼ばれるいかなごの佃煮からヒントを得て、地元の漁港に揚がるしらす(カタクチイワシの稚魚)、こうなご(小女子)を使った佃煮の商品化を実現した。
- ・本商品は、漁港で水揚げした生のしらすやこうなごを直接煮釜にいれ、味付けを行うという方法で佃煮化したという点が特徴である。



【上写真: 生炊きしらす】



【下写真: 生炊き小女子】

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

- ・しらすなどは水揚げ後の傷みが早いという特性を持つが、漁港が近くにあるという利点や選別の目利きノウハウが揃ったことで鮮度を維持したまま加工場に運び入れることが可能となった。それにより、保存料・化学調味料などの食品添加物を使用しない調味料を用いることができ、他にはないふっくらとした食感を有した佃煮の製品化が可能となった。

◆市場性

- ・水産加工品の市場規模は前年度と比べて若干の減少であるが、価格だけではなく品質が優れた新たな商品が求められている市場をターゲットとする。

◆販路

- ・カタログ通販やインターネット通販等の自社通販の充実化により直販比率の向上を目指すとともに、関東圏の百貨店や専門店への販路拡大を行う。
- ・ターゲットとしては食へのこだわりがある40代~60代の女性とその家族を設定している。

地域における関係事業者等との連携

- ・同社代表は地元商工会の会長を務めており地域とのつながりは深い。